

第37回ふくしま駅伝

第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月16日、しらかわカタルルススポーツパーク陸上競技場から福島県庁までの16区間96・3kmで行われました。晴れ渡る絶好の駅伝日和となった今大会、平田村選手団はチーム一丸となってタスキをつなぎ、5時間43分17秒でゴールし、総合成績26位、村の部第3位という好成績を収めました。



熱い気持ちを
襷に込めて！

選手紹介 (敬称略)



第8区
上遠野 友真
16分21秒
(4.1km)



第7区
八巻 龍叶
20分30秒
(5.4km)



第6区
駒木根 一弘
29分01秒
(8.3km)



第5区
荒川 陽音
23分12秒
(6.4km)



第4区
宗像 安里
24分49秒
(7.3km)



第3区
遠藤 那弥
23分53秒
(5.8km)



第2区
遠藤 新太
26分54秒
(8.2km)



第1区
吉田 華菜
14分10秒
(4.0km)

4・1kmは、最初は良いペースで走れましたが、後半でペースが崩れてスピードを落としてしまいました。

最初は緊張していたけど、走っていたら緊張がなくなつて楽に走り切れることができて良かったです。来年は1秒でもタイムを縮めることができるように努力していきます。特にラスト1kmが課題です。アップダウンのところでどうやって走るのかを考えて、しっかりと走りきれるよう練習していこうと思います。

ふくしま駅伝を平田村から出場させていただいてありがとうございます。今回は不調でしたが、来年はチームに貢献できるよう、日々努力を続けます。また来年を楽しみにしています。

6・4kmの自己ベストを出すことができて良かったです。中学校最後のふくしま駅伝、やりきることができました。

競技を引退した身でありながら、今大会に呼んでいただいたことに感謝しております。貢献する走りとは程遠い結果でしたが、今の全力は出し切れました。来年もこの大会に戻ってきたいと思っています。応援ありがとうございます。

15年ぶりに走らせていただきました。楽しく、辛い3区となつてしまいました。来年はもっと強くなり、チームに貢献できるよう努めます。

高校最後のふくしま駅伝でチームに貢献出来てよかったです。来年はもっと強くなって村の部優勝という大きな目標に向かって頑張ります。応援ありがとうございます。

今回で3回目の1区で、これまでの練習や経験が自信につながり、落ち着いてレースを進めることができました。また、沢山の方々の応援が力になりました。応援ありがとうございました。



第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会報告会
村の部 3位入賞 おめでとう!!



仲間と共に
ゴールを目指して!!

村民の皆様には、沿道等での平田村チームへの応援を頂き、本当にありがとうございました。

前半は粘りながらのレース展開となり、後半から終盤での追い上げにより、2年連続で村の部3位に入賞することができました。

各区間の選手が持てる力で走り抜き、サポートについた選手・スタッフ全員で掴み取った結果だと思っています。様々な状況のなかではありましたが、選手全員が走り抜いてくれたこと、また、大会に向けてサポートを頂きました保護者・関係スタッフの皆様感謝を申し上げます。



森 勝貴 監督



★村の部区間賞★

★村の部区間賞★

第16区
鈴木 優行
27分54秒
(8.4km)

第15区
北田 綾香
12分32秒
(3.4km)

第14区
森 わたる
20分25秒
(5.7km)

第13区
吉田 隼
17分58秒
(4.8km)

第12区
大沼 隆太
24分44秒
(7.0km)

第11区
山口 真央
15分19秒
(3.9km)

第10区
磯 光清
32分05秒
(10.6km)

第9区
根本 柊寿
13分30秒
(3.0km)

チームの総合力で3位入賞できて本当に良かったです。

前日変更で走るようになりましたが、地元平田村に貢献できるような走りをしたと思います。挑みましたが、走ることができなかった選手の方まで、思いを乗せて走れたかなと思います。あつという間の3.4kmでしたが、とても楽しく走ることができました。少しでもチームに貢献できたのであれば、参加できて本当に良かったです。応援ありがとうございました。

応援ありがとうございました。今年も村の部3位入賞でき、来年に向けての原動力になったと思います。来年は優勝目指し、更に練習に励んでいきます。

準備期間は決して長くはありませんでしたが、関係者の皆様の支えのおかげで、もてる力を精一杯発揮することができました。今年も走らせていただき、ありがとうございました。

今年もふくしま駅伝に参加させていただきました。個人的にはあまりチームに貢献できず、区間順位も良くなかったですがチームの皆様のおかげで入賞することができ、とても嬉しく思います。サポートしていただいた皆様、応援していただいた村民の皆様、そしてチームの皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

高校生として最後のレースでした。高校3年間の中で今回が自己ベストで一番楽しく走れました。村の部区間賞まであと2秒と少し悔しいですが、楽しかったです。応援とサポートありがとうございました。

今年も応援ありがとうございました。箱根駅伝に向けて弾みをつける大会にしようと思いついて、出場させていたんですが、箱根駅伝のスケジュールの都合上、全力で走ることができませんでした。平田村チームに勢いはつづいたと思います。中学生、高校生に憧れをつなげず駅伝ができたことは申し訳なく思っています。村民の皆様の声援は届いており、頑張る気力になっています。自分の夢に向かい精進していくので今後もよろしくお願い致します。

タスキをつなぐことができてなくて、悔しかったですが、最後まで走りきることができたので良かったです。